

2026年度

第3回



老年薬学

## 服薬総合評価研修会

「服用薬剤調整支援料2」対応

## 2026年度 第3回 老年薬学 服薬総合評価研修会（オンライン）

開催日

2026年12月6日(日)

会場

オンライン（ZOOM）※事前オンデマンド講義受講必須

定員

150名

参加形式

講義研修はオンデマンド視聴  
演習研修はオンライン（ZOOM）

決済方法

クレジットのみ

入金締切

10月30日(金)まで

参加費

会員20,000円、非会員25,000円

参加申込用  
二次元コード

※詳細は参加申込ページよりご確認ください。

## 申込期間・講義研修視聴期間

申込期間

2026年8月21日(金)12:00 ~  
2026年10月30日(金)23:59まで

講義研修

2026年11月6日(金) ~

視聴期間

2026年12月6日(日) 23:59まで

## 演習研修＜当日のタイムスケジュール＞

|             |             |
|-------------|-------------|
| 09:30～09:40 | オリエンテーション   |
| 09:40～12:10 | ①服薬総合評価 基礎編 |
| 12:10～13:00 | 休憩          |
| 13:00～15:30 | ②服薬総合評価 応用編 |
| 15:30～16:00 | ③レポート作成の考え方 |
| 16:00～16:10 | 事務連絡        |

## ▶ 講義研修（オンデマンド視聴）

講義数：各約30分 必須13項目（計390分） + 選択2項目以上（計60分以上）

必須項目：

- ・ポリファーマシーとは？
- ・服薬総合評価の考え方
- ・薬物有害事象の評価と老年症候群
- ・薬物動態の変化と薬物治療、腎機能低下
- ・高齢者の処方適正化スクリーニングツール（国内外、抗コリン等を含む）
- ・服薬アドヒアランスの評価と処方簡素化
- ・高齢者のマルチモビディティに対する治療の優先順位
- ・高齢者の病態の特徴と治療の基本
- ・高齢者総合機能評価
- ・患者への問診・情報収集の方法（多職種連携）
- ・処方提案の具体例1
- ・処方提案の具体例2
- ・服薬支援

選択項目：

老年疾患に関する知識（認知症・せん妄・うつ病、がん、高血圧症、糖尿病、心不全、骨粗鬆症、便秘、排尿障害）から2項目以上

演習研修  
ファシリテーター  
(予定)

溝神 文博（国立長寿医療研究センター）

大本 暢子（神戸大学医学部附属病院）

末松 文博（日本ストレスマネジメント協会JASMA）

中道 真理子（原土井病院）

白根 達彦（東京大学医学部附属病院）

神保 美紗子（スギ薬局）

高橋 寛（岩手医科大学）

中丸 和則（仁天堂薬局）

長藤 多香美（広島市立北部医療センター  
安佐市民病院）

根本 彩（神奈川県立足柄上病院）

林 直子（慶應義塾大学薬学部附属薬局）



一般社団法人

主催：日本老年薬学会

お問い合わせ：



日本老年薬学会事務局

info@jsgp.or.jp

公益社団法人

後援：日本薬剤師会／日本老年医学会

一般社団法人